

景 [いわたの残したい] 観

Iwate Landscape

住田町下有住字高瀬地内国道340号線から見る松日橋の架かる気仙川の景観



いわてデジタルマップで見る📍

https://www.sonicweb-asp.jp/iwate/map?theme=th_71&pos=141.550318,39.1814094&scale=3750

■ 視点場

住田町下有住字高瀬地内国道340号線

■ 視対象

松日橋の架かる気仙川

■ 選んだ理由

松日橋（まつびばし）とは、地区内を北東から南西へ流下する気仙川にかかる木の橋です。長さ約38mで、一枚約10mの木の板を4枚繋げて、木製の橋脚に乗せ、渡したものです。それに木製の手摺りも付けられています（すべて町内の山から切り出してきた木材を利用）。この橋は「流れ橋」でもあります。気仙川が降雨によって増水し、橋が絶えられなくなると自然に橋脚が倒れ、流されてしまいます。橋脚や橋板など橋の部材はワイヤーロープで両岸に固定されていて、水が退いたあと組合員らにより再び復旧、架橋されます。気仙川においてはほとんどの橋がコンクリート等の永久橋に架け替えられ、町内で残っているのはこの橋だけです。住田町の消えつつある田園風景の1シーンとして、残していきたい景観であることから選んだものです。